



一般社団法人

埼玉県障害者スポーツ協会だより

第22号



2011（平成23）年8月 一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会発行

〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町1-124 埼玉県大宮合同庁舎3階

TEL 048-650-0170 FAX 048-650-0171 E-Mail 2004@sainokuni-sasa.or.jp ホームページ http://sainokuni-sasa.or.jp

平成23年度彩の国ふれあいピック春季大会

自己記録にチャレンジ！

平成23年度彩の国ふれあいピック春季大会（第24回県民総合体育大会兼第10回埼玉県障害者スポーツ大会）は、アーチェリー（5月3日・はらっパーク宮代）、陸上競技（5月15日・熊谷スポーツ文化公園陸上競技場）、卓球（5月15日・彩の国くまがやドーム体育館）、フライングディスク（5月15日・彩の国くまがやドーム多目的運動場）、ボウリング（5月15日・浦和スプリングレーンズ）、水泳（5月22日・埼玉県障害者交流センター）、サウンドテーブルテニス（5月29日・埼玉県障害者交流センター）の各競技が行われました。

この春季大会は、10月に開催される「全国障害者スポーツ大会・おいでませ！山口大会」の予選を兼ねているもので、選手、役員、ボランティア総勢1450人が参加し盛大に開催されました。

【ボウリング競技でふれあいピック新記録樹立】

今大会は、浦和スプリングレーンズを初めてお借りしての大会。このボウリング場は埼京線・中浦和駅から徒歩5分。また目の前を通る県道には、JR京浜東北線・浦和駅から公共バスが走るなど交通の便にも恵まれた絶好の立地にあります。

大会には83名が参加。整備された32レーンで競技が始まりました。初参加の選手は、ファールがとられるルールに戸惑う選手もいましたが、家族や職場の仲間たちの大声援を受け大盛況のうちに終了しました。参加選手の2ゲームの最高得点は男子389点、女子256点でした。男子選手が出した389点は「ふれあいピック」新記録。閉会式の埼玉県ボウリング連盟の講評で新記録が紹介され大きな拍手をあげていました。



主催者あいさつ

埼玉県福祉部 副部長 内田 敏雄



本日、ここに「彩の国ふれあいピック春季大会」が一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会、埼玉県障害者陸上競技協会、埼玉陸上競技協会をはじめ、多くの役員の皆様の御協力を得て、開催できますことを感謝申し上げます。

また、本日は市町村、特別支援学校、障害者施設の皆様にもお出でいただいております。皆様には、日頃、ふれあいピックの運営に御協力をいただいております。ここに改めて感謝申し上げます。

この大会は、本年10月に山口県で開催されます「第11回全国障害者スポーツ大会（おいでませ！山口大会）」の選考会も兼ねております。選手の皆さん。自らの限界にチャレンジし、力の限り頑張ってください。

県では、障害者の皆様がスポーツに参加することを通じ、自立と社会参加を進められるよう、障害者スポーツの振興に取り組んでおります。

秋には、この熊谷スポーツ文化公園で「彩の国ふれあいピック秋季大会」を開催いたします。体力に自信のない方でも楽しめるプログラムを予定しておりますので、是非とも、皆さんで御参加ください。

最後に、この大会の成功と、本日御参加の皆様のみずみずの御健勝と御活躍をお祈りし、私のあいさつとさせていただきます。（要旨）

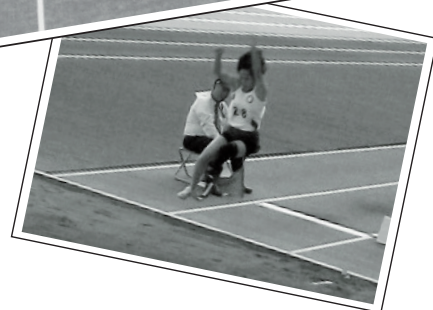
◆アーチェリー◆

アーチェリー競技は、5月3日（火・祝）はらっパーク宮代で開催しました。この大会は春季埼玉県アーチェリー大会兼国体成年選考会において実施しており、国体を目指す健常者と同一フィールドで競技を行います。緊迫感のある雰囲気の中競技が開始され、7名が自己記録の更新に挑みました。

◆陸上競技・フライングディスク・卓球◆

陸上競技、卓球競技（一般卓球）、フライングディスク競技は、5月15日（日）熊谷スポーツ文化公園陸上競技場、彩の国くまがやドームにおいて開催しました。

陸上競技には428名が参加し、爽やかな五月晴れのなか力強い走りや投球で自己記録の更新を目指しました。卓球競技には61名が参加し好ゲームを繰り広げ、スマッシュが決まった時にはガッツポーズも見られました。フライングディスク競技には261名が参加し、午前はアキュラシー、午後はディスタンスで一投一投に練習の成果を発揮しました。



◆水泳◆

水泳競技は、5月22日（日）埼玉県障害者交流センターで開催。113名が参加し自己ベストの更新を目指しました。会場内に記録速報が張り出されると、記録を見て家族と喜ぶ選手や失格になり落ち込む選手など、様々な姿が見られました。

◆サウンドテーブルテニス（STT）◆

サウンドテーブルテニス（STT）競技は、5月29日（日）埼玉県障害者交流センターにて開催し、男女22名の選手が参加しました。今大会で優勝した選手は男女選手ともに初めての優勝で、会場の外でもその瞬間を見届けようとたくさんのギャラリーが集まり、盛り上がりを見せていました。

今回参加したボランティアの方にお話を伺ったところ『音だけで判断しボールを打ち返すこと、ラリーを続けられることが凄いと思いました』など、たくさんの感想を聞くことができました。



今日は体調もよく、気持ちよく走れた。結果も目標以上に満足のいくものだった。（陸上競技選手）

楽しかった。またやりたいと思う。（陸上競技選手）

本日3回目の参加ですが緊張しています。この大会のために朝練もして頑張ってきました。一生懸命やりたいと思います。（卓球競技選手）

今回のSTTボランティアを通して、1番強く感じたのは、選手の皆さんが音だけでラリーを続けられることができるという、すごさでした。今回のようなボランティアを通さなければ分からなかったことが多々あったと思います。（STTボランティア）

迫力があってすごかった。ルールが細かく、奥が深いと思った。音だけの判断で玉を打ち返せるのがすごいと思った。障害があるというのを忘れてしまいますぐらい試合する姿を見て、感動した。今回ボランティアに参加してみても、とても楽しかった。機会があったらまた参加してみたいと思った。（STTボランティア）



全国大会出場おめでとう！！ バレーボール（精神障害の部）埼玉県選抜チーム



埼玉県選抜チーム 武藤 三雄 監督

第11回全国障害者スポーツ大会関東ブロック地区予選会バレーボール競技（精神障害の部）は、6月4日（土）本庄総合公園体育館（本庄市）で開催しました。埼玉県代表は、昨年11月に開催した彩の国ふれあいピックバレーボール大会で優勝した「パワーズ埼玉」を母体とし、県内チームから選抜されたメンバーで構成したドリームチームで今大会に臨みました。

大会には関東ブロックの9チームが参加し熱戦を繰り広げ、決勝戦は昨年度準優勝の東京都対地元開催の埼玉県の対戦となりました。試合は3セットにもちこまれ、随所に粘りのあるプレーをみせた埼玉県が25対14で3セット目をとり、念願の優勝を果たしました。埼玉県代表は、関東ブロック地区代表として10月に開催される「第11回全国障害者スポーツ大会おいでませ！山口大会」に出場します。

「埼玉県としては初めて選抜チームを結成し臨んだ大会でしたが、練習で培ったチームワークを十分に発揮することができ、念願の優勝を果たすことができました。チームの母体となったパワーズ埼玉をお預かりして9年になりますが、パワーズにとっても悲願の優勝となりました。関東大会に臨むにあたり、“初めての選抜チームであること”“練習会場も熊谷や本庄といった北部地区であること”“今回から6人制のルールが適用されたこと”等課題が多くありましたが、遠い地区から参加の選手も一日も練習を休まず参加していただき日に日にチーム力、チームワークも増していくことができました。そういう意味からも今回の優勝は“チーム埼玉”の優勝だと思っています。全国大会までの約4ヵ月間はチーム埼玉として全国制覇を目指しさらに練習に取り組んでいきたいと思えます。最後に思いやりがあり、心やさしい選手の皆さんに感謝します。」



◆大会結果◆

埼玉県 2-0 群馬県
埼玉県 2-0 千葉県
埼玉県 2-1 東京都

関東各地で埼玉県チームが健闘しました

平成23年4月～6月にかけて、関東各地で第11回全国障害者スポーツ大会関東ブロック地区予選会が開催され、各競技で埼玉県チームが健闘しました。結果は次のとおりです。

◆フットベースボール◆準優勝

埼玉県 1 2-0 茨城県
埼玉県 4-5 東京都

◆ソフトボール◆

埼玉県 1 9-1 千葉市
埼玉県 0-5 横浜市
埼玉県 3-9 千葉県（3決）

◆サッカー◆

埼玉県 0-2 茨城県
埼玉県 0-1 千葉県（交流）

◆バレーボール（知的男子）◆準優勝

埼玉県 2-0 千葉県
埼玉県 1-2 東京都

◆バレーボール（知的女子）◆

埼玉県 0-2 横浜市
埼玉県 2-0 千葉県（交流）

◆バスケットボール（男子）◆

埼玉県 8 3-4 3 山梨県
埼玉県 3 9-7 1 横浜市

◆バスケットボール（女子）◆

埼玉県 8 6-8 9 神奈川県



埼玉県のマスコット
コバトン

来年こそ
目指せ！
全国大会出場



祝10周年 秋季大会が生まれ変わります

今年、彩の国ふれあいピック秋季大会は、「埼玉県障害者スポーツ大会」として10周年を迎えます。第10回大会を記念して、新種目グラウンド・ゴルフの追加や記念事業玉入れの実施。また「競技以外でも参加した皆さんに楽しんでもらいたい！」という思いから、スタンプラリーの実施、参加記念品のプレゼント、ランチタイムイベントなど、楽しいイベントをたくさん企画しています。

秋季大会の申込みはすでに終了しましたが、当日参加が可能な種目もたくさんあります。是非、皆さんお誘いあわせのうえ、会場にお越しください。

◆*概要 要*◆

期日 平成23年9月25日(日)
会場 熊谷スポーツ文化公園
種目 陸上競技 フライングディスク ボッチャ
ゴールボール 四面卓球 バレー ダンス
ハンドサイクル スポーツいろいろ体験
グラウンド・ゴルフ(大会/体験) 玉入れ

【当日参加OK!自由参加種目】

ダンス ハンドサイクル スポーツいろいろ体験
グラウンド・ゴルフ体験(午後) 玉入れ



《昨年の様子》

左：出店の様子
右上：秩父屋台囃子(自立工房山叶本舗)
右下：バンド演奏(アフターファイブ)

ゆる玉応援団の仲間も
応援にきてくれます!!



深谷市のマスコット
ふっかちゃん



埼玉県のマスコット
コバトン



熊谷市のマスコット
ニャオざね

新種目

グラウンド・ゴルフとは?

グラウンド・ゴルフは、ゴルフをアレンジしたスポーツで、専用のクラブとボールを使い、ホールポストに入るまでの打数の少なさを競うゲームです。

規格化されたコートが必要とせず、運動場や河川敷、公園、庭などどこでも自由にコースを設定することができます。また、1人でも、あるいは場所さえあれば一度に何百人もの人がプレーを楽しむことができます。

今大会では、午前中は精神障害の方を対象とし、個人戦による16ホールズ・ストロークプレーで大会を行い、午後は全障害を対象とした体験教室を行います。

大会報告

第1回APCアーチェリーカップを終えて

平沢 奈古

『5月10日から18日まで、タイのバンコクで「第1回APCアーチェリーカップ」が開催された。日本からは選手10名、役員3名が参加、私はオープンコンパウンド女子の部に出場し、優勝することができた。』

雨季のタイの天候は予想以上に過酷で、降れば雷と風で嵐のよう、晴れば照り返しで40度を超える気温といったなか、大会は行われた。日本では雷が鳴ったら即試合中止であるが、タイでは何事でもないかのように続行された。

そのような環境の中、私は日程半ばで体調を崩してしまった。それでも優勝することができたのは、チームメイトの気配りと役員の方のお陰であると心から感謝している。

この大会はロンドンパラリンピック出場のためのランキングに関わる試合で、7月にイタリアで行われる世界選手権の前哨戦でもある。今回の経験を生かし、イタリアには万全の態勢で臨もうと決意している。』



大自然を満喫 日高市日和田山・物見山

障害のある人とその家族が参加した平成23年度ふれあい登山は4月17日（日）、日高市に位置する日和田山（標高305m）・物見山（標高375m）で日本山岳会埼玉支部の全面協力のもと、実施しました。心配されていた天候も快晴に恵まれ、身体・知的障害者、その家族・友人ら34名、山岳会員・協会職員27名の計61名が参加し、山登りを楽しみました。

山中では、登山者を歓迎するかのように桜吹雪が舞い、足場の不安定な道に苦戦する参加者を勇気づけました。

参加者は、「久しぶりの山登りでいい汗をかいた。また親子で参加したい。」「頂上からの景色がきれいでもともとよかった」「山の歩き方を学ぶことができた。今度家族で行くときに生かしたい。」と語っていました。障害者を対象とした「ふれあい登山」は来年も実施する予定です。皆様奮ってご参加ください。



高麗駅前集合写真



厳しい山道に苦戦する姿も...



不安定な道は手を取り合って



高麗神社にもお邪魔しました

平成23年度 世界にはばたけ！彩の国選手育成強化合宿

埼玉から世界をめざして

世界を目指すトップアスリート（陸上競技、水泳、卓球、アーチェリー）の育成強化及び底辺の拡充・競技人口の拡大、社会参加の推進を図ることを目的とした「世界にはばたけ！彩の国選手育成強化合宿」の平成23年度強化合宿を4月23日（土）～24日（日）埼玉県立スポーツ総合センターにおいて実施しました。

合宿には新たに選ばれた選手9名を加え、選手45名、スタッフ24名が参加し、陸上競技は上尾運動公園陸上競技場、水泳はさいたま水上公園室内プール、卓球はスポーツ総合センター体育館、アーチェリーは国立障害者リハビリテーションセンターにおいて練習を行いました。

初日の午前中は雨が降っていたため陸上競技の車椅子グループは室内での練習となりましたが、過去のパラリンピックのレースの映像を見て走りのイメージを膨らませたり有意義な練習を行い、天候が回復した後は早速、レーサーでの走り込みを実施しました。卓球は協和発酵キリン卓球スクールの湯原美穂氏を特別講師として招き、ご指導をいただきました。

講習会では、『世界を目指すアスリートに必要なこと～北京パラリンピックと広州2010アジアパラ競技大会の経験から～』をテーマに大久保春美氏（財団法人日本障害者スポーツ協会技術委員長、北京パラリンピック・広州2010アジアパラ競技大会日本選手団団長）に日本代表選手の選手選考基準や選手強化の内容、アスリートとして自立するために日常から心がけること、指導者の指導と意識で選手は変わるというお話をいただきました。



この合宿に参加した選手、スタッフの中から4名が日本代表として9月末にイタリアで開催される第3回 INAS-FIDグローバル競技大会に参加予定です。



フットサル女子の部開催 初代チャンピオンは羽生ふじGIRLS

浦和レッズハートフルカップ第4回スマイルサッカー大会を5月5日（木・祝）、レッズランドにおいて開催し、サッカー11人制の部、フットサル5人制の部それぞれの部門の計33チームが参加しました。

開会式には浦和レッドダイヤモンドズ橋本光夫代表のご出席をいただき、激励挨拶とともに参加チーム全員にボールが贈られ、FC-FORESTレディースの主将が選手宣誓を行いました。

当日は、あいにくの空模様ではあったものの、ピッチ上ではそれに負けないほどの熱い戦いが繰り広げられ、選手たちの大きな声が響いていました。

今回初めて実施したフットサル5人制女子の部では、FC-FORESTレディース、羽生ふじGIRLSの2チームが参加し、羽生ふじGIRLSが初代優勝チームとなりました。

サッカー11人制の部はチーム桜Aが2連覇、フットサル5人制I部はうらわSCが初優勝、フットサル5人制II部はふれむFCが2連覇を飾りました。



☺サッカー11人制（知的障害の部）

優勝 チーム桜A
準優勝 パラダイス埼玉
第3位 羽生ふじ（高等学園）

☺フットサル5人制I（知的障害の部）

優勝 うらわSC
準優勝 川口特別支援学校
第3位 春日部特別支援学校

☺フットサル5人制II（精神障害の部）

優勝 ふれむF.C
準優勝 Breezers
第3位 FC球部

☺フットサル5人制I-女子（知的障害の部）

優勝 羽生ふじGIRLS
準優勝 FC-FORESTレディース



埼玉県のマスコット
コバトン



アルディージャカップ

全チーム あこがれのピッチでPK戦 チーム桜A 念願の初優勝



第4回大宮アルディージャORANGE! HAPPY!! SMILE CUP!!!は7月31日（日）大宮アルディージャのホームスタジアムNACK5スタジアム大宮で開催しました。

30日に予定した9試合はあいにくの雨のため中止となり、翌31日、全チーム参加によるPK戦を行い勝ち抜いた2チームにより決勝戦を行う方式で実施しました。ジュウタンのように整備されたプロ仕様の芝生の上に立ち選手は感動する気持ちを抑えながら過酷なPK戦にチャレンジ。FIFA女子ワールドカップ決勝の日本対アメリカ戦のPK戦を思わせるような緊迫したPK戦が繰り広げられました。なかでも連続優勝の「FC埼玉RED」対「チーム桜A」のPK戦は5人では決着がつかずサドンデスに入るなどたいへんな盛り上がりのなか9戦が行われました。

決勝戦は、今春行われた浦和レッズハートフルカップ優勝の「チーム桜A」対記念すべき第1回大会に優勝した「FCパラダイス」の対戦となりました。試合は開始早々得点したチーム桜Aがリズムをつかみ6対0で勝利し初優勝を飾りました。

閉会式では、大宮アルディージャ代表取締役社長鈴木茂様から入賞チームにアルディージャカップが贈られました。鈴木社長は、「選手の皆さんの基本に忠実なボールタッチと全選手がユニホームをきちんと着ていた姿に感動しました。これからも続けてください。来年もここNACK5スタジアム大宮で第5回大会を開催することを約束します」と挨拶をいただきました。全チームがJリーグ選手と同じピッチに立てた思い出の大会となりました。



大会結果

優勝 チーム桜A
準優勝 FCパラダイス
第3位 羽生ふじA、FC埼玉RED

◆加須市

新市誕生一周年記念障がい者スポーツ交流大会



新市誕生一周年記念障がい者スポーツ交流大会が6月11日(土)加須市民体育館において開催されました。

4種目のうち当協会は四面卓球バレーの進行及び審判、準備体操・整理体操を担当しました。

今回の大会で初めて四面卓球バレーを経験するチームもありましたが、試合前の練習の成果もありどのチームも積極的にラリーに参加していました。

◆入間市障害者ボッチャ体験教室



入間市障害者ボッチャ体験教室を6月24日(金)入間市民体育館において開催しました。教室は準備体操から始まり、投球練習、試合のデモンストレーションを含めたルール説明の後、簡易ル

ルを用いて試合体験を4コートに分かれて行いました。

今回はじめてボッチャを体験した方もいましたが、投球を重ねるごとにコツをつかみ、教室の最初と最後では見違えるほど上達していました。ボッチャ試合体験では、1球の投球ごとに歓声が上がリ、笑顔あふれるにぎやかな教室となりました。

さいたま市エンジョイ野球教室

プロ野球OB選手による熱血指導

さいたま市エンジョイ野球教室を6月25日(土)、さいたま市営浦和球場で開催しました。

講師は鈴木健先生と三井浩二先生。鈴木先生は、西武ライオンズ、東京ヤクルトスワローズで活躍しベストナイン2回受賞しています。三井先生は西武ライオンズで先発リリーフで大活躍。お二人とも西武ライオンズの日本一にも貢献しています。

教室は、ウォーミングアップ、キャッチボールの後、守備・打撃の練習を行いました。キャッチボールは例年より長く行いましたが、キャッチボールは野球の中で最も大切な基礎練習であると教えてくれました。最初は1メートル位しか投げられなかった方も最後には5メートル位まで投げられる方もいました。

また打撃ではティーバッティングを行い、鈴木先生が見本をみせてくれました。今回の教室の最後の目玉「三井投手に挑戦」は雨のため来年以降にもちこしとなりました。

先生方には、参加者一人ひとりへの丁寧な声かけ、親切なご指導をいただき、教室の最後には参加者全員にプロ野球カードのプレゼントをいただき、最後に参加者全員と握手をかわし教室が終了しました。



平成23年度理事会・定時社員総会開催

一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会平成23年度理事会を5月23日(月)浦和コミュニティセンターで開催。定時社員総会を6月8日(水)、彩の国すこやかプラザで開催しました。

定時社員総会において下記6議案が上程され、慎重審議の結果、全議案が承認されました。

議案

- 議案第1号 一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会 役員の選出について
- 議案第2号 平成22年度事業報告について
- 議案第3号 平成22年度収支決算について
- 議案第4号 平成23年度事業計画について
- 議案第5号 平成23年度予算について
- 議案第6号 一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会 会員入会承認について



応援します あなたの夢を！



当金庫は、川口市に本店を置き埼玉県南部を主要な営業地域として、「堅実公正な経営に徹し、地域社会の繁栄に奉仕する」を基本理念とする相互扶助型の金融機関です。県内44店舗を配置し地域に密着した活動を行なっております。

《障がいを持つ方々へ配慮した取組み》

視覚障がいを持つ方々が使い易いATMを平成24年度末までに全店に設置するほか、点字ブロックを計画的に敷設したり、また、全営業店の窓口に筆談ボード、クリアボイス等を設置するなど、障がいを持つ方々へ配慮した取組みを今後も行なって参ります。

『応援してます、埼玉県障害者スポーツ協会の皆さん！』

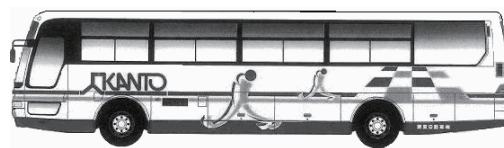
日ごろから、障がいを持つ方々のスポーツ活動の普及・支援を行なっている当協会の皆さんの活動に敬意を表します。これからも“かわしん”は地域の信用金庫として皆さんを応援して参ります！！



筆談ボード・クリアボイス

《お問い合わせ先》

埼玉県川口市栄町 3-9-3
048-253-3333 (代)
<http://www.shinkin.co.jp/ksb/>



～素直な感性をもって、人に優しくあれ～

当社は、埼玉県全域にわたり、社会福祉施設や教育機関、一般企業等の送迎バスの運行業務を多く手がけております。

社のシンボルマークを「人」の文字でかたどり「地域社会に役立ち、社会福祉に貢献する」を理念に掲げ、人と人との出会いを大切に安心・安全・快適な輸送サービスの提供に努めております。

〒330-0063

さいたま市浦和区高砂3-6-18 けやきビル2F
TEL. 048-831-2611 FAX. 048-825-6620
<http://www.kanto-m.co.jp>

～お知らせ・募集～

当協会ホームページでは、 いろいろな大会情報・報告を随時更新しています

彩の国ふれあいピック大会、全国障害者スポーツ大会をはじめ、当協会の自主事業のご案内や報告など、埼玉県のスポーツの情報が盛りだくさんです！
当協会が主催・運営する大会・教室についての年間スケジュールも掲載しています。

一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会ホームページ

<http://sainokuni-sasa.or.jp>

埼玉県障害者スポーツ協会

検索



埼玉県のマスコット コバトン

賛助会員を募集しています！

一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会は、皆様の会費によって運営されています。

障害者のスポーツ活動の普及・充実をはかるには多くの皆様のご理解とご協力が必要です。

ぜひとも、賛助会員として皆様のご支援をよろしく願います。

ご入会に関するご質問等は、お気軽に当協会までお問い合わせください。

- 賛助会員（個人）1口・・・1,000円
- 賛助会員（団体）1口・・・5,000円

■ 賛助会員費振込口座番号

- 振込先名義：一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会
- ① 武蔵野銀行 大宮支店 普通口座 1047615
 - ② 郵便局 振替口座 00190-6-559638